

## フィールド・スタディ プログラム情報シート

## 2026 年春semester

プログラム名	韓国学の実践的現地研究		
担当教員	轟博志	実習地	韓国
開講言語	J	単位数	2
募集人数(最大)	15	最小実施人数	5
シラバス	TBA		

## 申請要件・科目分野

学部	カリキュラム	科目分野	科目名	申請可能semester
APS	2017	APS 専門教育科目	APS フィールド・スタディ	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
APM	2017	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
ST	2023	ST 専門教育科目	フィールド・スタディ	1~7

## プログラム日程(予定)

授業	日程	時限	授業概要	形式
事前授業	6/10(水)	5 限	文献リスト作成	対面(APU)
	6/17(水)	5 限	文献研究	対面(APU)
	6/24(水)	5 限	リサーチクエスト	対面(APU)
	7/1(水)	5 限	事前資料分析	対面(APU)
	7/8(水)	5 限	サーベイ作成	対面(APU)
	7/15(水)	5 限	現地調査計画	対面(APU)
実習	1 日目 8/23(日)	18:00 済州大学アラコンベンションホール・ロビー集合		
	2 日目 8/24(月)	AM 済州大学教授による APU 学生向け特別講義 PM 済州大学教授による済州城下町巡検		
	3 日目 8/25(火)	AM 韓国語による文献調査法 PM 現地調査計画作成&発表		
	4 日目 8/26(水)	終日 班別調査&オフィスアワー		
	5 日目 8/27(木)	終日 班別調査&オフィスアワー		
	6 日目 8/28(金)	AM 中間発表作成&発表 PM 補完調査&オフィスアワー		
	7 日目 8/29(土)	8:00 済州大学アラコンベンションホール・ロビー解散		
事後授業	9/7(月)	5-6 限	最終プレゼンテーション	ハイブリッド

## プログラム参加費用(目安)

大学徴収	57,000 円 (5 名の場合) 30,000 円 (10 名の場合) 21,000 円 (15 名の場合)
------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 危機管理サポート費用</li> <li>- 講師謝礼</li> <li>- 現地交通費(レンタカー)</li> <li>- 宿泊費(2-3 人部屋想定)</li> </ul>
各自が支払うもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 海外旅行保険(受講確定後大学指定申し込み)</li> <li>- 航空券を含む実習地までの往復交通費</li> <li>- 現地での公共交通費</li> <li>- VISA 取得費用、予防接種費用(必要な場合)</li> <li>- その他上記に含まれない費用</li> </ul>

アウトリーチ・リサーチ・オフィス  
[atfs@apu.ac.jp](mailto:atfs@apu.ac.jp)